

## 京都「街なか」歩き

京都は写真を撮りたくなるところが多い。とくにテーマを定めずに、せっかく撮った写真をすこし「解説」をつけて掲載していこう。

まずは五条橋から見た鴨川である。京都といえば鴨川であり、心地よい風を受けながら散策するのは格別だ。都心にゆったりと流れる川は、京都の貴重な財産である。ブルーの服を着た人による清掃作業などにより、市民の財産が守られている。



五条橋から五条坂に向かって歩くと、格子戸の奥に町家風の住居が見えた。狭い路地

なのに、奥行きがあり、なかなかの風情があった。そのすぐ横にも、格調の



ある町家がつづき、五条坂界わいの歴史と伝統を感じさせる。

つぎは「哲学の道」で撮ったものだ。綺麗に整備された散策路であり、周辺の住宅とも調和がとれているところが多く、まとまりのある魅力的な景観を味わうことができた。

京都に行ったら、また「街なか」歩きにより写真を撮っていきたい。



(2006年5月9日 記)